

## 損益の状況

### ■ 主要な業務指標

#### 最近5事業年度の主要な経営指標

(単位：百万円、千口、人、%)

項 目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
経常収益	19,914	19,525	19,225	19,815	20,061
経常利益	6,234	5,951	4,877	4,687	4,533
当期剰余金	4,991	4,806	4,489	3,957	3,949
出資金	36,296	56,296	56,296	56,296	56,296
(出資口数)	(3,629)	(5,629)	(5,629)	(5,629)	(5,629)
純資産額	127,381	146,664	147,790	149,816	132,629
総資産額	1,782,604	1,838,083	1,917,221	1,968,733	1,975,515
貯金等残高	1,581,268	1,631,494	1,693,197	1,734,030	1,763,006
貸出金残高	223,149	235,159	244,332	249,987	250,264
有価証券残高	494,170	503,004	483,492	527,039	518,345
剰余金配当金額	2,193	2,328	2,472	2,540	2,632
普通出資配当額	439	439	439	439	439
後配出資配当額	143	243	343	343	343
事業分量配当金	1,610	1,645	1,689	1,757	1,850
職員数	167	171	175	171	170
単体自己資本比率	21.63	20.67	19.24	15.42	13.34

(注) 1. 総資産額には、債務保証見返勘定が含まれています。

2. 「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農林水産省告示第2号)に基づき算出しています。

#### 利益総括表

(単位：百万円、%)

項 目	平成30年度	令和元年度	増 減
資金運用収支	6,319	4,988	△ 1,331
役務取引等収支	△ 44	△ 75	△ 30
その他事業収支	499	1,683	1,183
事業粗利益	6,774	6,596	△ 178
(事業粗利益率)	(0.37)	(0.36)	(△0.01)

(注) 1. 資金運用収支＝資金運用収益－(資金調達費用－金銭の信託運用見合費用)

2. 役務取引等収支＝役務取引等収益－役務取引等費用

3. その他事業収支＝その他事業収益－その他事業費用

4. 事業粗利益＝資金運用収支＋役務取引等収支＋その他事業収支

5. 事業粗利益率＝事業粗利益／資金運用勘定平均残高×100

## 資金運用収支の内訳

(単位：百万円、%)

項 目	平成30年度			令和元年度		
	平均残高	利 息	利回り	平均残高	利 息	利回り
資 金 運 用 勘 定	1,824,972	16,563	0.91	1,816,328	14,666	0.81
うち 預 け 金	1,116,446	7,732	0.69	1,060,358	6,784	0.64
うち 有 価 証 券	463,990	5,890	1.27	507,904	5,834	1.15
うち 貸 出 金	244,518	2,940	1.20	248,055	2,047	0.83
資 金 調 達 勘 定	1,773,087	10,244	0.58	1,778,142	9,678	0.54
うち 貯 金 ・ 定 積	1,735,254	10,211	0.59	1,756,220	9,665	0.55
うち 譲 渡 性 貯 金	9,925	4	0.04	23	0	0.01
うち 借 入 金	65,221	242	0.37	64,646	243	0.38
総 資 金 利 ざ や			0.14			0.09

(注)1. 総資金利ざや＝資金運用利回り－資金調達原価率

$$\text{資金調達原価率} = (\text{資金調達費用 (貯金利息+譲渡性貯金利息+売現先利息+債券貸借取引支払利息+借入金利息+金利スワップ支払利息+その他支払利息 (支払雑利息等))} + \text{経費-金銭の信託運用見合費用}) / (\text{貯金+譲渡性貯金+売現先勘定+債券貸借取引受入担保金+借入金+その他 (貸付留保金、従業員預り金等) - 金銭の信託運用見合額}) \times 100$$

2. 資金運用勘定の「うち預け金」の利息には、受取奨励金及び受取特別配当金が含まれています。

3. 資金調達勘定の「うち貯金・定積」の利息には、支払奨励金が含まれています。

4. 資金調達勘定計の平均残高及び利息は金銭の信託運用見合額及び金銭の信託運用見合費用を控除しています。

## 受取・支払利息の増減額

(単位：百万円)

項 目	平成30年度増減額	令和元年度増減額
受 取 利 息	△ 426	△ 1,897
うち 預 け 金	790	△ 948
うち 有 価 証 券	△ 1,132	△ 55
うち 貸 出 金	△ 83	△ 893
支 払 利 息	990	△ 566
うち 貯 金 ・ 定 積	1,037	△ 545
うち 譲 渡 性 貯 金	△ 0	△ 4
うち 借 用 金	—	0
差 引	△ 1,417	△ 1,331

(注)1. 増減額は前年度対比です。

2. 受取利息の「うち預け金」には、受取奨励金及び受取特別配当金が含まれています。

3. 支払利息の「うち貯金・定積」には、支払奨励金が含まれています。

4. 支払利息計の増減額は、金銭の信託運用見合費用控除後の支払利息額の増減額です。